

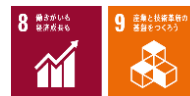
株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

PKSHAグループと

AIチャットボットのFAQ充実に向けた

業務提携に合意！



～AIチャットボットがますます便利に～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、株式会社 PKSHA Technology（代表取締役社長 上野山 勝也）および同社グループ各社（以下、「PKSHAグループ」）と「地域金融機関FAQプラットフォーム」※の構築に関する基本合意を締結しましたのでお知らせいたします。

当行では、2021年4月から、お客さまからの問い合わせや行内の照会業務に関して、PKSHAグループの「AIチャットボット」を導入しております。

本プラットフォームに参加することにより、当行は、他の地域金融機関と問い合わせ対応にかかる知見、ノウハウを共有することで、「AIチャットボット」サービスの精度向上に必要なFAQデータベースの充実に努め、お客さまの利便性向上に繋げてまいります。

当行では、今後も他の地域金融機関との連携の枠組みを活用し、お客さまに付加価値の高いサービスを提供するとともに、さらなる利便性向上とコンサルティング体制強化を実現してまいります。

※地域金融機関FAQプラットフォーム…「AIチャットボット」サービスの精度向上に必要なFAQの知見やノウハウを共有するためのデータ基盤。

記

提携内容

中核提携先	株式会社 PKSHA Technology 本社所在地：東京都文京区本郷2-35-10 本郷瀬川ビル4階 代 表 者：代表取締役社長 上野山 勝也 事 業 内 容：人工知能技術分野のアルゴリズム（言語解析、画像認識、深層学習等）をライセンス販売するアルゴリズムライセンス事業の展開
提携内容	PKSHAグループと複数の金融機関が提携し、共有基盤を活用することで、「AIチャットボット」サービスの精度向上に必要なFAQデータベースの構築・整備を効率的に進めます。
開始時期	2022年5月

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

